

الربيع (アラビア語で「春」)

みなさん、こんにちは！

インバウンド観光対応の地域おこし協力隊、田川奈美です。

うららかな春、みなさんいかがお過ごしでしょうか？

この「うららか」という形容詞。「やわらか」、「のどか」、「ほがらか」を掛け合わせたようでいてどこか控えめで、春の日差しを思わせるほのぼのとした響きが大好きなのですが、これを他の言語で伝えようとすると存外難しいものです。



英語では“pleasant”や“bright”と訳されることが多いようですが、個人的にはあまりしっくりこず、やはり情緒豊かな日本語を翻訳するというのは大変だなあと感じます。

外国人向けに英語で朝倉の観光情報を発信しているVisit Asakuraは、主にフェイスブックとインスタグラムを使っているのですが、今月はどちらも春らしい投稿、特に桜の投稿が溢れていました。

そんな中、桜は日本人にとってただ綺麗な花というだけではないことを少しでも伝えたいと思い、桜を使った春の和菓子についての投稿をしました。

どこまでうまく伝えられたかは心許ないのですが、これらの投稿を作りながら感じたことがあります。それは、外国人向けに情報を発信していくにあたって、「何が外国人にウケるか」ということよりも、相手が誰であっても「何を伝えたいか」を軸としてしっかり持ち、それをできるだけ多くの人と分かち合うために、伝え方を工夫していくということが大事なのではないか、ということです。

5月はどんな朝倉を伝えていこうか、あれこれ思案中です♪

